

きょうどう No.3



津山教育事務所では、子どもたちが自分たちの住んでいる地域で様々な体験活動等を行い、挑戦を重ねながら主体的に学ぶことができるよう「子どもに関する公民館主催講座」を開設していただくことは、「夢育」を推進していく上で大きな意義があると考えております。

今回は、組織的に取り組むことで、「子どもに関する公民館主催講座」開設や開設に向けての準備を着実に進めている津山市の様子について紹介します。これからの「子どもに関する公民館主催講座」充実に向け、ぜひ参考にしてください。

組織で推進！「子どもに関する公民館主催講座」開設

公民館長会での情報共有



毎月1回行われる館長会。津山市の公民館担当者でもある安藤館長から、「子どもに関する主催講座」開設についての確認と共有がありました。

各館への個別フォローアップ

主催講座開設の工夫・提案

- * お隣り近隣館との合同開催
- * 親子で参加する新規講座
- * 既存講座の対象を子どもに拡大
- * 小・中・高・大学生とのコラボ
- * 乳幼児対象の親子参加講座
- * 地域の外国人講師による講座 等

< 講座アイデア >

※企画中のものも含まれます。

- ★ 乳幼児読み聞かせ会
- ★ 中学生が講師となって〇〇
- ★ 小学生と高齢者の体験講座
- ★ 高校生と地域おこし協力隊のトーク会
- ★ 春休み子ども探検会
- ★ 親子でAI・機械学習体験
- ★ 親子で豆腐作り体験
- ★ 親子で陶芸体験 など

続々、
進行中！

館長会研修会の計画

テーマ：「コミュニティ・スクールにおける
公民館の役割について」

「子どもに関する主催講座」実施

大崎公民館での講座紹介

「シトラスリボンのストラップづくり」

子どもと老人クラブとの講座を地域へと対象を広げ、異世代交流もしながら、新型コロナウイルス感染症に関する差別や偏見防止のシンボルであるシトラスリボンを作りました。



※その他の「子どもに関する主催講座」
「ロボットプログラミング講座」「星を観る会」「プリザーブドフラワー小物作り」等

担当者の思い

コロナ禍で活動が制限される中、感染防止対策をとりながら子どもや地域の居場所、学びの拠点となる公民館づくりに努めています。子どもが少なくなる中、親子や異世代、公民館同士がつながり合う講座づくりについて、具体的な提案を心がけています。地域人材の活用も意識し、公民館活動の充実を図っています。



津山市公民館担当
(津山市中央公民館長)
安藤 みさ子さん

未来を担う子どもたちを地域全体で育てられるよう、「子どもに関する公民館主催講座」を充実させていきましょう！

【問合せ先】津山教育事務所 生涯学習課 0868-24-8703